

案件対象施設及び  
指定管理者候補者選定結果一覧表等

(部小委員会による選定案)

令和6年1月19日開催

弘前市指定管理者選定等審議会



諮問案件

泉野多目的コミュニティ施設ほか計3施設の指定管理者候補者の選定について

No.	募集グループ名	施設名称	施設数	選定方法	指定期間(年)	指定管理者候補者	(参考) 現指定管理者	施設所管課
1	小栗山農村交流公園	小栗山農村交流公園	1	公募	5	特定非営利活動法人 スポネット弘前	小栗山町会	農政課
2	泉野多目的コミュニティ施設	泉野多目的コミュニティ施設	1	非公募	5	泉野町会	泉野町会	市民協働課
3	駅前地区都市改造記念会館	駅前地区都市改造記念会館	1	非公募	5	弘前市都市改造記念 会館管理運営委員会	弘前市都市改造記念 会館管理運営委員会	都市計画課
合計			3					



(小委員会 報告資料)

小栗山農村交流公園

担当部課名	農林部 農政課
選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日



# 弘前市小栗山農村交流公園評価表における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	特定非営利活動法人スポネット弘前
<b>(1) 総合的事項</b>			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	・地域住民に憩いの場を提供するとともに、農園利用者に農業に対する理解を深めてもらいながら、地域住民と市民農園利用者間の交流を図る。
<b>(2) 市民の平等な利用を確保することができること</b>			
平等な利用を図るための具体的な手法及び期待される効果	関係法令の遵守、利用者の平等な利用の確保などの具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2, 3(1), 7	・不平等が生じないよう利用者への対応は平等に行い、均等な利用機会を提供する。 ・特定の利用者に有利・不利となることなく、高齢者・障がい者等が安全に施設を利用できるよう配慮する。 ・法令を遵守し公正平等な施設運営をするため、職員に研修を通じて倫理・遵守規定の理解を図る。
<b>(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること</b>			
① 利用者の満足度向上を図るための具体的な手法及び期待される効果	利用者の満足度向上を図るために具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3(2), (4), 7	・職員の接遇マナー向上を図るとともに苦情発生時の対処方針を作成する。 ・毎年1回、利用者へのアンケート調査を行い、サービス向上及び改善の実行に役立て、利用者には有益な施設管理を提供する。
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	安全な施設環境、良好な環境衛生を維持するために具体的な手法が記載され、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書3(3)	・公園内を巡回し不具合の早期発見に努めることとし、施設管理を担当する職員を配置するなど、安心、快適な環境を提供する。 ・日常的に細かな注意を払いながら、維持管理コストの低減を図る。 ・火災、事故などの状況に合わせた緊急時対策マニュアルを作成する。
③ 自主事業の計画の有無	自主事業が計画され、実現可能性はあるか。	事業計画書3(4) 自主事業計画書	・飲料自動販売機設置と農園利用者の交流会事業を毎年度実施することを計画している。 ・多目的広場の有効活用を図った新たなアウトドアイベントを企画しており、多施設での開催実績があるので実現性は高い内容である。 ・施設の管理運営に支障がなく、事業の収支予算も無理がない内容である。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設を有効活用した利用者拡大等につながる企画内容となっているか。	事業計画書3(4) 自主事業計画書	・飲料自動販売機の設置は熱中症等の予防に有効で憩いの場の提供につながる。また、農園利用者の交流会開催は都市部住民の農業に対する理解を深めることに有効である。 ・アウトドアイベントの開催は、新たな利用者拡大と施設の魅力向上につながることを期待できる。
<b>(4) 施設の効率的な管理運営ができること</b>			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	事業計画書9 収支予算書	・人件費、事務費、施設管理費ともに、市が示した積算基準に適合している。 ・業務管理は当団体で実施することが難しい業務を再委託する計画である。 ・人件費は最低賃金の上昇を見込んでいる。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	・収支計画は事業計画との整合性を図るように積算を行っている。 ・これまでの他施設での指定管理経験を生かし、収支計画を作成していることから実現可能性が高い内容である。
<b>(5) 施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること</b>			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	事業計画書4, 5	・市が示した基準を満たすため総括責任者（非常勤）、業務主任者（管理業務従事者兼任）、管理業務従事者1名（専任）を配置することで組織体制を整えます。また、開園時の準備作業ではアルバイト等で作業人員を増員し良好な施設環境を整えます。 ・スムーズな運営ができるようマニュアル等の作成を行う。 ・職員の指導育成は市の指導を仰ぎながら、職員間で定期的なミーティングを行いスキルアップに努める。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	定款等、経営状況を示す書類等	・NPO法人ではありながら行政からの委託事業が多くその他の収益事業などでコロナ渦の減収を昨年度黒字転換し今年度以降も収益基盤及び経営は安定している。
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	・個人情報の保護に関する法令等の趣旨にのっとり、法令遵守の徹底に努め問題の発生を未然に防ぎます。 ・個人情報に関する書類等については、職員以外の施設利用者の目に触れないよう管理を行い施設からの持ち出し禁止を徹底します。
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか。また、評価を得られているか。	現在の指定管理等の実績を説明する書類 類似施設管理実績調査書	類似施設ではないが ・弘前市南富田町体育センター ・弘前市民文化交流館及び弘前市駅前こどもの広場内遊び場の指定管理業務も行っています。



# 弘前市小栗山農村交流公園収支予算比較表

(千円)

区分	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	総額	備考
収入	4,812	4,812	4,812	4,812	4,812	24,060	
うち指定管理料	4,812	4,812	4,812	4,812	4,812	24,060	指定管理料基準額
うち利用料金						0	
支出	4,812	4,812	4,812	4,812	4,812	24,060	(収入と同額)
うち人件費	2,819	2,819	2,819	2,819	2,819	14,095	(同上)
収入一支出	0	0	0	0	0	0	

(千円)

### 特定非営利活動法人スポネット弘前

区分	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	4,812	4,812	4,812	4,812	4,812	24,060	0	
うち指定管理料	4,812	4,812	4,812	4,812	4,812	24,060	0	
うち利用料金						0	0	
支出	4,812	4,812	4,812	4,812	4,812	24,060	0	
うち人件費	2,630	2,630	2,630	2,630	2,630	13,150	△ 945	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

# 弘前市小栗山農村交流公園 令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		特定非営利活動法人スポネット弘前		
		総額	内訳	総額	内訳	
項目	市指定管理料	4,812		4,812		
	利用料金					
	市の指定事業収入					
	その他					
収入合計(A)		4,812		4,812		
項目	人件費	2,819		2,630		
	賃金	2,370		2,222		
	各種保険料	361		328		
	職員手当等	88		80		
	事務費	475		665		
	消耗品費	310		500		
	廃棄物処分手数料	165		165		
	施設管理費	1,497		1,498		
	業務管理費	1,166		1,166		
	燃料費	27		28		
	修繕料	100		100		
	賃借料	51		51		
	一般廃棄物収集	131		131		
	人警備	22		22		
	傷害共済保険	21		19		
	市の指定事業費					
	その他					
	支出合計(B)		4,812		4,812	
	収支(A)-(B)		0		0	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

## 弘前市小栗山農村交流公園指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	特定非営利活動法人 スポネット弘前
(1) 総合的事項		60	56
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営の方針に沿った提案となっているか。	60	56
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		30	25
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令の遵守、利用者の平等な利用の確保などの具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	30	25
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		240	202
① 利用者の満足度向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の満足度向上を図るために具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	60	48
② 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	安全な施設環境、良好な環境衛生を維持するために具体的な手法が記載され、その実現性が高い内容となっているか。	60	46
③ 自主事業の計画の有無	自主事業が計画され、実現可能性はあるか。	60	56
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設を有効活用した利用者拡大等につながる企画内容となっているか。	60	52
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		150	115
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	90	71
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	60	44
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること		120	66
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	30	24
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	30	21
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	30	21
④ 類似施設（当施設を含む）の管理運営実績	類似施設の管理運営実績があるか。また、評価を得られているか。	30	0
評点合計		600	464
委員数(人)			6
100点満点換算点		100	77.3
集計結果(順位)			1
選定結果			決定



(小委員会 報告資料)

泉野多目的コミュニティ施設

担当部課名	市民生活部 市民協働課
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日



## 泉野多目的コミュニティ施設における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	泉野町会
<b>(1)総合的事項</b>			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1	地域住民の避難場所並びにコミュニティ活動及び子育て場としての機能を有し、市民や事業者が多様な活動を行なう場所を提供し、安心安全の維持管理をできる施設にする。
<b>(2)市民の平等な利用を確保することができること</b>			
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2, 3(1), 6	利用者の利用目的が、公序良欲に反したり、他の利用者の迷惑になるものでなければ地域内外に関わらず利用の許可をする。また、利用の受付は、平等に使用できるように調整をし、より多くの利用者に提供できるようにする。
<b>(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること</b>			
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3(2), (3), 7	施設で実施した事業の中身や、これから行う事業の内容を「泉野だより」で月1回発行したり、フェイスブックにて情報発信している。また、アンケート調査を行い利用者にとってより便利で快適な施設となるようにサービスの向上を図る。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者への基本的なサービス向上を図るものであるとともに、利用者等の要望や意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3(4)	毎月最低1回のスタッフ会議を行い、施設内の情報を共有したり、アンケートを通して、利用者の意見・要望の把握に努め、施設を充実させる。また、ママズルームを新設し、高齢者と世代間交流を図る。利用者が使用後忘れ物がないかのチェックをし、点検を必ず行っている。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を利用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3(5), 8	施設の開館時は、施設内外を巡視し、異常がないか点検を行う。防火管理者を定めて、消防計画、避難訓練(年2回)等、施設の防火管理上、必要な業務を行なう。また、異常な事があった場合は、直ちに市に報告しその指示を受け取るとともに、臨時の措置を講じます。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の設置目的を効果的に達成するために具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3(6) 自主事業計画書	参加者が施設に親しみを持ち、今後の利用に繋がるような、施設の機能や特性を活かした自主事業を実施する。「泉野だより」や「フェイスブック」等に掲載している。
<b>(4)施設の効率的な管理運営ができること</b>			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	事業計画書9 収支予算書	現状の把握をし、計画と予算額を適正に実施している。また、指示があればそれに従い努力を惜しまない。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	事業計画書9 収支予算書	収入・収支の積算と事業計画は、実現できるように努力する。
<b>(5)施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること</b>			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。常に1名以上の職員を配置する計画となっているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	事業計画書4	スタッフ4名体制で、町会の役員を中心に適正者を町会住民から募集している。常に向上心を持ち、誠実かつ素直、笑顔で応対できる人材を配置している。講習会や研修は積極的に参加するように促す。
② 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	事業計画書6	個人情報保護法の趣旨にのっとり、業務上知り得た個人情報についてみだりに他人に知らせたり、不当な目的に使用しない事を周知徹底を図る。また、印刷されている書類の処分については、細かく裁断している。
③ これまでの管理運営実績	これまでのセンターの管理運営実績について、適正な収支状況で施設運営に努めてきたか。	現在の指定管理等の経営実績を説明するもの	管理運営実績について適正に実施している。また、税務署にも法人番号を取得し確定申告をし、税金を納入している。町会監査役が年に一度、全ての書類を監査している。



## 泉野多目的コミュニティ施設収支予算比較表

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	備考
収入							
うち指定管理料	4,547	4,547	4,547	4,547	4,547	22,735	
うち利用料金	2,697	2,697	2,697	2,697	2,697	13,485	指定管理料基準額
支出	1,850	1,850	1,850	1,850	1,850	9,250	
うち人件費	4,547	4,547	4,547	4,547	4,547	22,735	(収入と同額)
収入一支出	3,841	3,841	3,841	3,841	3,841	19,205	
	0	0	0	0	0	0	

(千円)

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入								
うち指定管理料	4,797	4,897	4,997	5,097	5,197	24,985	2,250	
うち利用料金	2,697	2,697	2,697	2,697	2,697	13,485	0	
支出	2,100	2,200	2,300	2,400	2,500	11,500	2,250	
うち人件費	4,682	4,762	4,852	4,942	5,022	24,260	1,525	
収入一支出	3,962	4,012	4,062	4,112	4,162	20,310	1,105	
	115	135	145	155	175	725	725	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

## 泉野多目的コミュニティ施設 令和6年度収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名		弘前市		泉野町会		
		総額	内訳	総額	内訳	
項目	市指定管理料	2,697		2,697		
	利用料金	1,850		2,100		
収入合計(A)		4,547		4,797		
項目	人件費	3,841		3,962		
	常勤職員給料等	3,829		3,950		
	共済費	12		12		
	臨時職員賃金等					
	事務費	213		120		
	消耗品費	210		50		
	印刷製本費			70		
	通信運搬費	3				
	その他					
	施設管理費	70		70		
	施設管理委託料					
	施設修繕料	70		70		
	その他					
	その他	423		530		
	支出合計(B)		4,547		4,682	
	収支(A)-(B)		0		115	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

## 泉野多目的コミュニティ施設指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	泉野町会
(1) 総合的事項		50	42
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営方針に沿った提案となっているか。	50	42
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	21
平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の順守、利用者の平等な利用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	21
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		275	243
① 利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	75	67
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者への基本的なサービス向上を図るものであるとともに、利用者等の要望や意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	75	67
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を使用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的、効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	75	63
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の設置目的を効果的に達成するために具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	50	46
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		50	43
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	25	21
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	25	22
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に実行能力を有していること		100	85
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかになっているか。施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。常に1名以上の職員を配置する計画となっているか。施設運営に配慮した人材の配置となっているか。職員確保の方策は適切か。職員の指導育成、研修体制は十分か。	50	42
② 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	21
③ これまでの管理運営実績	これまでのセンターの管理運営実績について、適正な収支状況で施設運営に努めてきたか。	25	22
評点合計		500	434
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	86.8
集計結果(順位)			—
選定結果			決定



(小委員会 報告資料)

駅前地区都市改造記念会館

担当部課名	都市整備部 都市計画課
選定方法	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日



# 弘前市都市改造記念会館における評価の視点からの申請書概要

評価項目	評価の視点	主な審査対象資料	弘前市都市改造記念会館管理運営委員会
<b>(1)総合的事項</b>			
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営方針に沿った提案となっているか。	事業計画書1 (1)、(2)	駅前地区都市改造記念会館の利用者は地元住民が多いため、地元7町会で構成される当委員会が管理・運営すれば利用者により細かいサービスを提供できる。 都市改造事業により再編された地域住民の交流促進及び福祉の増進を図るために設置された施設であることから、その基本理念を念頭に置いた管理・運営を行う。
<b>(2)市民の平等な利用を確保することができること</b>			
平等な使用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、使用者の平等な使用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書2 (3)	当施設は地元住民には周知されているが、地元住民以外の認知度を高めるため市の広報誌「ひろさき」及びホームページに会館の情報を掲載してもらう。また、ほかの地域住民が施設を利用する際にも分け隔てなく利用してもらえるよう管理人に対しその研修を行う。
<b>(3)施設の設置目的を効果的に達成することができること</b>			
① 使用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	使用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3 (3)	市のホームページや「市民便利帳くらし弘前」へ掲載し、市民への利用を周知する。
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	使用者への基本的なサービス向上を図るものであるとともに、使用者等の要望や意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	事業計画書3 (4)、7(1)、(2)	駅前会館は築28年経過しているため経年劣化に伴う不良箇所を注意深く観察し、確認され次第速やかに修理等の対応をとれるような体制を備えておく(市担当者との綿密な連携)。 利用者のニーズや苦情など把握するため、投書箱を常設する。また、管理人が利用者から苦情を受け、管理運営委員会に報告する。
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を使用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的、効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	事業計画書3 (5)	維持管理費用は利用料金で賄う。また、利用者に対しエネルギー(電気・ガス・水道)使用の節約に努めるよう呼びかけていく。 施設の不具合を確認するため定期的に施設の見回り確認を実施する。
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の設置目的を効果的に達成するために具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	事業計画書3 (7)	一般市民の利用だけでなく、当委員会を構成している7町会の会議・行事等においても積極的に記念会館の利用を通じ利用率向上を図る。また、町内会での利用促進が図られることで、町会利用者から他市民への施設の周知が期待でき、より一層の利用促進が期待できる。
<b>(4)施設の効率的な管理運営ができること</b>			
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	収支予算書	完全利用料金制導入施設であることをふまえ、各年度及び指定管理期間において欠損金を生じさせないようにする。
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	収支予算書	【収入】合計:4,300千円 令和6年度:860千円、令和7年度:860千円、令和8年度:860千円、令和9年度:860千円、令和10年度:860千円 【支出】合計:4,300千円 令和6年度:860千円、令和7年度:860千円、令和8年度:860千円、令和9年度:860千円、令和10年度:860千円
<b>(5)施設の管理運営を適正かつ確実にを行う能力を有していること</b>			
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	事業計画書4 (1)、(2)	当運営委員会で施設の管理人や清掃人を定めて管理を行い、いつでも当委員会と連絡を取れるような体制をとる。 委員長1名、副委員長2名、事務局長1名、会計1名、監事2名とする。また、管理人1名を置き、利用申し込みの受付・利用料金の徴収を行う。ただし、施設には常駐できるスペースがないことから自宅で業務を行う。
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	管理運営規定、運営状況等(決算書)	弘前市都市改造記念会館管理運営規則
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容になっているか。	事業計画書6 (1)、(2)、(3)	(1)情報管理体制 弘前市個人情報の保護に関する法律施行条例に準じて会館利用者の権利利益を保護していく。 (2)職員の教育 運営委員、管理人、清掃員になる者に対し、必要に応じて研修を実施する。 (3)個人情報漏えい等の防止対策 利用申請書の写し等、他の者に関連させない。
④ これまでの施設の管理運営実績	これまでの管理運営実績において、どのような評価を得られているか。	運営状況決算書	令和4年度一般会計収支決算



# 弘前市都市改造記念会館収支予算比較表

(千円)

弘前市

区分	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	総額	備考
収入	1,179	1,179	1,179	1,179	1,179	5,895	
うち指定管理料						0	指定管理料基準額
うち利用料金	672	672	672	672	672	3,360	
支出	733	733	733	733	733	3,665	
うち人件費	220	220	220	220	220	1,100	
収入一支出	446	446	446	446	446	2,230	

(千円)

都市改造記念会館管理運営委員会

区分	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	総額	弘前市との差額	備考
収入	860	860	860	860	860	4,300	△ 1,595	
うち指定管理料						0	0	
うち利用料金	860	860	860	860	860	4,300	940	
支出	860	860	860	860	860	4,300	635	
うち人件費	387	387	387	387	387	1,935	835	
収入一支出	0	0	0	0	0	0	△ 2,230	

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

## 弘前市都市改造記念会館 収支予算内訳比較表

(単位:千円)

団体名	弘前市		都市改造記念会館管理運営委員会	
	総額	内訳	総額	内訳
項目	市指定管理料			
	利用料金	672	会館利用料、暖房費	860
	市の指定事業収入			
	その他	507	利子、前年度繰越	
収入合計(A)		1,179		860
項目	人件費	220		387
	役員手当等	220	管理手当、掃除特別手当	100
	管理人			192
	清掃員			60
	特別手当			35
				管理人、清掃員
	事務費	104		96
	会議費	47	使用料及び賃借料	75
				役員会、総会
	消耗品費	44	事務費、雑費、環境整備費	12
				事務用品
	印刷製本費			4
				利用申請書等
	通信費	13		5
				管理人通信費
	環境整備費	0		10
	花鉢管理費	0		10
				花、プランター、培養土等
	施設管理費	325		333
	光熱費	242	電気、ガス、水道、燃料費	300
	防火管理費	4		4
				消防器具点検
	修繕費	9		9
除雪作業費等	70	会館掃除費、除雪作業費	20	
			除雪作業費	
その他	84		34	
その他	84	基金積立		
事務所使用料			10	
			受付場所代	
雑費			14	
			洗剤、芳香剤等	
予備費			10	
支出合計(B)		733		860
収支(A)-(B)		446		0

上記金額は、消費税及び地方消費税額を含む。

## 弘前市都市改造記念会館指定管理者候補者選定結果一覧表

評価項目	評価の視点	配点	申請者
		内訳	弘前市都市改造記念会館 管理運営委員会
(1) 総合的事項		50	32
施設の設置目的及び市が示した管理運営の方針との適合性	設置目的を理解し、市が示した管理運営方針に沿った提案となっているか。	50	32
(2) 市民の平等な利用を確保することができること		25	16
平等な使用を図るための具体的手法及び期待される効果	関係法令等の遵守、使用者の平等な使用の確保、差別的な取り扱いをしないための具体的な手法が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	16
(3) 施設の設置目的を効果的に達成することができること		250	170
① 使用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	使用者の増加を図るために、具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	75	48
② サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	使用者への基本的なサービス向上を図るものであるとともに、使用者等の要望や意見を日常的及び定期的に把握するための仕組みを整え、把握した要望等について管理に反映するための具体的な計画が記載され、その実現性が高いものとなっているか。	75	54
③ 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	市民が快適に施設を使用できるよう、施設を適正に維持管理するとともに、常に効率的、効果的な管理に努めることができるよう、具体的な実施計画が記載され、その内容が的確で実現性の高い内容となっているか。	75	54
④ 自主事業の企画内容及び期待される効果	施設の設置目的を効果的に達成するために具体的な事業計画が記載され、十分な効果が期待できる内容となっているか。	25	14
(4) 施設の効率的な管理運営ができること		75	43
① 施設の管理運営に係る経費の内容	人件費を含めて、施設の管理に係る経費の内容が具体的で、適正に見込まれているか。	50	30
② 収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか。収支計画の実現可能性はあるか。	25	13
(5) 施設の管理運営を適正かつ確実に実行能力を有していること		100	63
① 安定的な管理運営が可能となる人的能力	団体の組織体制が確立され、指揮命令系統及び責任の所在が明らかで、施設管理に係る職員の位置づけが明確にされているか。 施設運営に柔軟に対応できる人的計画がなされ、職員の育成・研修体制なども能力の向上が図られるよう計画されているか。	25	15
② 安定的な管理運営が可能となる経理的基盤	収支基盤及び経営が安定しているか。	25	16
③ 個人情報等の適正な取扱いの確保	個人情報等の適正な取り扱いの確保について具体的に記載しており、その実現性が高い内容となっているか。	25	15
④ これまでの施設の管理運営実績	これまでの管理運営実績において、どのような評価を得られているか。	25	17
評点合計		500	324
委員数(人)			5
100点満点換算点		100	64.8
集計結果(順位)			1
選定結果			選定